

～千里ライフサイエンス新適塾～

「脳はおもしろい」第46回会合

「自己顔に取り憑かれる脳の仕組み」

講師：中野 珠実（なかの たまみ）

大阪大学 大学院 情報科学研究科 教授

日時：2024年10月2日(水) 17:30～20:00

会場：千里ライフサイエンスセンタービル

講演会：17:30～19:00 6階千里ルーム A (WEB 配信併用)

懇親会：19:00～20:00 5階 Port5

懇親会を予定しておりますので、是非会場にお越しください。

参加費：講演会、懇親会とも無料

1. 参加登録 事前申込のみとします。(締切:2024年9月30日(月)AM 12時)
2. 募集定員 会場参加 80名、オンライン参加 200名
3. 参加希望者は、当財団ホームページの「参加申込・受付フォーム」からお申し込み下さい。 URL: <https://www.senri-life.or.jp/>
4. オンライン参加登録者には開催日の前日までに参加方法をお知らせします。

*オンデマンド配信は予定しておりません。

コーディネーター：古川 貴久（大阪大学 蛋白質研究所 教授）

山本 亘彦（大阪大学 名誉教授）

主催：千里ライフサイエンス振興財団

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1丁目4番2号

千里ライフサイエンスセンタービル20階

E-mail : ono-2024@senri-life.or.jp TEL : 06-6873-2006

WEBSITE: <https://www.senri-life.or.jp>

新適塾「脳はおもしろい」第46回

自己顔に取り憑かれる脳の仕組み

中野 珠実 (なかの たまみ)

大阪大学 大学院 情報科学研究科 教授

講演要旨

私たち人間にとって、顔ほど重要な情報はないといっても過言ではないでしょう。顔が区別できないと、誰に話しかければいいのかわかりません。また、表情が理解できなければ、相手の真意をつかむのはなかなか難しいでしょう。このように顔から多数の他者を識別し、さらに互いの心の内を推測することで、大勢が集まる社会の中で上手く生き抜いていくことができるのです。顔から様々な情報を取り出すために、脳には精巧な情報処理の仕組みが備わっています。この他者の顔を認識するために発達した仕組みが、鏡やカメラといった技術革新により、自己の顔を認識することにも使われるようになりました。その技術がより発達し、より身近になることで、私たち人間は、自分の顔に取り憑かれつつあります。本講演では、なぜ人間にとって自分の顔が特別な意味をもつのかを、最新の脳活動計測技術を用いて明らかにした研究をもとにひも解いていきます。

参考文献

1. Nakano T*, Yamamoto T. "You trust a face like yours" *Humanities and Social Sciences Communications* 9:226 (2022) doi: 10.1037/met0000540
2. Ota C, Nakano T*. "Self-face activates the dopamine reward pathway without awareness." *Cerebral Cortex*, 31(10):4420–4426 (2021) doi: 10.1093/cercor/bhab096
3. Ota C, Nakano T*. "Neural correlates of beauty retouching to enhance attractiveness of self-depictions in women" *Social Neuroscience*, 16 (2):121-133 (2021) doi: 10.1080/17470919.2021.1873178

講師略歴

学歴・職歴：

1999年 東京大学 教育学部身体教育学科卒業

2009年 東京大学大学院 教育学研究科修了／博士(教育学)取得

2009年 順天堂大学 医学部第一生理学教室 学振研究員・助教

2011年 大阪大学大学院 生命機能研究科・医学研究科 助教・准教授

2023年 大阪大学大学院 情報科学研究科 教授

受賞・その他：

2014年 文部科学大臣 若手科学者賞

2015年 ニューロクリアティブ研究会 研究奨励賞

2022年 日本生理学会 入澤彩記念女性生理学者奨励賞